

# おぐに



2022

10

No. 816

● 広報



## - 小国柔道スポーツ少年団 -

小国柔道スポーツ少年団は、毎週水曜日に中学生、木曜日に小学生が町民総合体育館の児童体育室（柔道場）で活動しています。

9月22日の打ち込みの練習で、指導者の今裕馬さんから「反復練習から自分の型をつくって、投げるイメージを持つことが大事」と指導を受けた子どもたちは、熱心に稽古に励んでいました。

町では、食や食文化、地域ならではの暮らしの魅力を伝え、食による関係人口の創出拡大を目指すため、白い森フードツーリズム事業に取り組んでいます。

9月10日・11日には「収穫の秋！おぐにの食めぐり」と、800年の歴史をもつ名湯・飯豊温泉を満喫ツアー」と題したツアーを実施し、13名の参加者を小国にお迎えしました。

1日目には、金目そばの館の木村淳子さんらに笹巻きづくりを教わりながら郷土料理を楽しみ、民宿の越後屋の本間義人さんからマタギ文化や保存食などのお話をお聴きしました。

2日目には、森林セラピー基



▲満面の笑みで最後の記念写真

## 白い森フードツーリズム事業 小国の食、暮らし、食文化を満喫



▲本間義人氏によるマタギ文化や保存食の講話

地「温身平」で森に癒やされ、小国きんたけ工房で椎茸を収穫後、健康の森横根で小国食材たっぷりのBBQを行いました。BBQには地元の皆さんにもご参加いただき、小国での暮らしや自身の活動などを紹介しながら交流を深めました。

参加者からは「美味しい食べ物や美しい自然はもちろん、小国を楽しむ知恵や技を持つ人の魅力を強く感じた」といった感想が寄せられ、冬のツアーを望む声も多く聞かれました。

これからも白い森おぐにの魅力を活かして、SNS活用や現地ツアーの実施など、様々な形で発信していきます。

## 白い森版「森林を活かしたまちづくり」セミナー・森林浴体験会



講師 森と未来  
代表理事 小野なぎさ氏

小国町に豊富にある森林を活用した新しい形の産業の創出を「森林サービス産業」や「森林浴」という視点から一緒に考えてみませんか。

### 【セミナー・基調講演：あたらしい森林浴の可能性を探る】

- 日 時 10月14日(金)18:00~19:30
- 場 所 おぐに開発総合センター集会室

### 【森林浴体験会：定員15人程度】

- 日 時 10月15日(土)9:30~11:30
- 場 所 健康の森 横根

■問合・申込先 総合政策課政策企画担当 (☎62-2264) へ

申込はこちら



# 域学連携

深まる繋がり

広がるこれからの可能性



地域住民と行政が一体となり、知恵を出し合い進めてきた地域づくりの一つとして、本町では、地域活性化や地域課題の解決のため、平成25年度から、外部の大学や研究機関などが地域に一定期間滞在して活動する「小国町地域資源活用域学連携事業」に取り組んでいます。地域の「域」と大学の「学」を合わせた「域学連携」、今年度コロナ禍で交流が制限されてきた活動が再び動き出しています。

今月は、これまでの事業で築いてきた繋がりが生んだ、新たな関係を紹介し、「域学連携」の可能性を考えます。

## 域学連携事業とは

全国的に過疎化や人口減少が進行する中、活力ある地域づくりを進めていくための担い手不足が大きな課題の一つとなっています。その対策として、近年期待されてきたのが、外部の大学や研究機関などが農山村地域に合宿形式等で一定期間滞在し、その地域の暮らしや伝統文化の体験を通して、地域住民と関わり、地域の活性化への提言や、地域活動に参加するなどの取り組みでした。本町でも、こうした活動が幅広く展開されてきました。

本町の域学連携事業は総務省の「域学連携地域活力モデル実証事業」として、平成25年度に全国16の自治体の一つとして採択を受け、取り組みが始まりました。早稲田大学や兵庫県立大学などと連携し、年間2・3回合宿形式で

フィールドワークを行い、地域の課題解決への提言を発表するなどの活動を行ってきた。関係が深まると、早稲田大学では、大学が公認する小国町ファンサークル「いぐべおぐに」が設立されることになり、町も、その活動を支援し、関係を強固にしてきた。その前の平成23年度からは、学生の地方行政への参画を目的としたインターンシップ事業を開始し、首都圏の大学が選ぶフィールドの一つとなっているほか、山形大学の地域ファシリテート実践演習等で本町と関わった食と美術を学ぶ学生による「ぎっこくつく企画」や新潟大学の学生の自分たちが地域で何ができるかを考える「ダブルホーム事業」など、近隣の大学も地域との交流を深めてきました。現在は、こうした活動全般を域学連携と呼び、新たな小国ファンの創出も目指しています。

これまでの繋がりから



▲ハタラトゥーク講師を務める  
（株）プラスアートCEO  
新田卓さん

当初、地域活性化や地域資源の活用など提案や実践を続けてきた域学連携事業ですが、最近では新たな関係性が生まれてきています。

本町では、平成30年度から小国高校生が、働く大人と話し「働くこと」を自分事にすることを目的とした「ハタラトゥーク（主催：小国町教育委員会）」を開催しています。その講師を、早稲田大学在籍時に域学連携事業で本町プログラムに参加した新田卓さん（株）プラスアートCEO）が務めています。新田さんは、

大学時代に新卒人材紹介業、卒業後には人材コンサルティング業を経験しています。そして、域学連携事業を通して、幾度も本町を訪れたことで、本町の地域特性などにも精通しており、地域内外から多様な視点で本町をとらえることができる講師です。域学連携事業を継続してきたことにより、繋がり深まり、新たな関係性が生まれたといえます。新田さんは「小国町には、新たなことへ挑戦しようとする気概や現状を変えようとする姿勢があり、大きな魅力の一つだと感じています。」

「ハタラトゥーク」も、担当職員のかたから、若者が将来Uターンしてくれるにはどうしたらいいかと相談されたことから始まり、私は、地元の魅力を知ることと「働く」を考えられる場をつくること、が貴重な体験になると答えました。そして始まったのが、「ハタラトゥーク」です。今

後も、小国町のかたが地元を愛し、誇れるような取り組みにつながるがあれば、企画していきたいと思えます。」と話してくださいました。このほか、旅行会社で旅行商品に本町を組み入れてくれようとしているかた、マルチワークの事業化に尽力していただいたかたなど、数多くのかたがたが、域学連携事業として繋がりを持ったことで本町の魅力を感じ、新たな立場で町を共に考えてくれる関係が生まれているのです。



▲「ハタラトゥーク」での講義  
（平成31年2月・以後の開催はコロナ禍により講師はオンライン参加）

広がる可能性

訪れるかたがたは、本町の豊かな自然や食文化などの地域資源を学ぶことを目的としています。そうした学びの場として、これまで狩猟、農家、郷土料理などに精通しているかたに協力していただいていた。当初より受け入れを続けている企業組合旬彩工房の山口ひとみさん（大石沢）は「春は田植え作業の片づけ、秋には雑穀の選別作業など農作業を中心に体験していただき、季節によっては山菜を取



▲企業組合旬彩工房 山口ひとみさん

って、料理作りなどもしています。受け入れにより、学生の新たな考え方や現代の動きを知ることに繋がるほか、学生の地域資源活用アイデアを聞くことで、私自身が町づくりを自分事として考えるいい機会になっています。そうした場が今後も増えていくといいと思います。また、旬彩工房の事業法人化では、域学連携事業の講師で訪れた兵庫県立大学大学院客員教授（当時）の勝瀬典雄先生から企業組合の仕組みをアドバイスいただいたことも活きています。」と話してくださいました。地域のかたの協力が、本町のプログラムの大きな魅力の一つです。

再出発 目指すのは

令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、感染拡大地域との往来が制限されたため、域学連携事

業もフィールドワークが実施できませんでしたが、ようやく本年9月には、域学連携秋合宿を3年ぶりに行いました。訪れた学生からは「地域の人々の優しさ、コミュニケーションの強さを感じました。」「大自然の楽しさを知らない若い世代が増えていることに寂しさを感じています。」といった本町の魅力を満喫していただけの感想が届きました。現在、父母の地元も首都圏といったふるさとを持たない若い世代が増えています。そうした若者に本町の魅力を伝え「小国ファン」を増やしていく「ふるさと」と呼ばれるような地域になることが、本町が取り組む協働人口（町に定住はしないが、まちづくりに関わる人）の拡大にもつながると考えます。これまで続けてきた域学連携事業を進展させ、新たな地域づくりの形となるよう尽力していきます。



▲再開した合宿での農作業体験



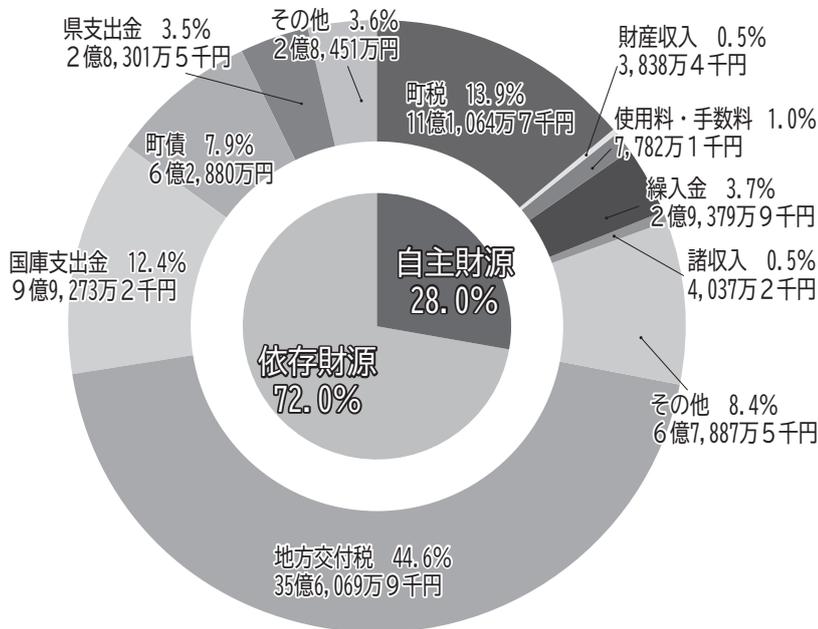
▲地域へ提言プレゼンテーション



▲箒作り講座に参加する学生

# 決算報告

一般会計歳入 79億8,964万4千円  
(前年度比2.6%減)



令和3年度一般会計と企業会計、特別会計の決算が9月14日、小国町議会9月定例会で認定されました。一般会計歳入総額は79億8,964万4千円、同会計歳出は75億1,641万6千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源を除いた実質収支は4億7,304万4千円の黒字となりました。各会計の決算状況をお知らせします。

## 入ってきたお金

人口減少や少子高齢化の影響により、納税義務者は減少しましたが、中核企業の好調な業績による給与所得の増加などから、個人町民税、法人町民税が増収となり、町税全体では、対前年度比10.4%の増となりました。

地方交付税は、特殊要因に対して交付される特別交付税が豪雪の影響により5億1,451万5千円で、対前年度比10.0%の増額となりました。

国庫支出金は、道路整備に要する社会資本整備総合交付金等は増加しましたが、特別定額給付金等が減少したことから対前年度比38.7%減の9億9,273万2千円となりました。

普通建設事業等に充当した町債は、償還財源として交付税措置のある有利な起債の活用を努め、過疎対策事業債等を発行し、対前年度比2.5%増の6億2,880万円となりました。

歳入総額は、対前年度比2.6%減の79億8,964万4千円となりました。

## 特別会計・企業会計の決算状況

■簡易水道事業特別会計  
収入 8,459万9千円  
支出 2,874万3千円

■国民健康保険事業特別会計  
収入 7億6,362万円  
支出 6億3,780万5千円

■部落有財産特別会計  
収入 1億110万円  
支出 247万4千円

■下水道事業特別会計  
収入 3億7,102万9千円  
支出 3億6,511万7千円

■訪問看護特別会計  
収入 7,872万円  
支出 7,684万5千円

■介護保険特別会計  
収入 10億6,556万7千円  
支出 10億4,508万7千円

■後期高齢者医療特別会計  
収入 1億3,010万6千円  
支出 1億2,315万6千円

■病院事業会計  
事業収益 10億9,993万6千円  
事業費用 10億3,841万7千円

■老人保健施設事業会計  
事業収益 3億5,711万9千円  
事業費用 3億4,357万9千円

■水道事業会計  
事業収益 1億753万5千円  
事業費用 1億2,224万8千円

■工業用水道事業会計  
事業収益 1億657万円  
事業費用 1億368万6千円

# 令和3年度

## 使ったお金

義務的経費については、人件費は対前年度比1.9%の減となりました。扶助費は、住民税非課税世帯等および子育て世帯に対する臨時特別給付金等を支給したことから、対前年度比29.7%、1億4,658万4千円の増額となりました。

投資的経費は、対前年度比3.9%、2,480万5千円の減額となりました。普通建設事業では、道の駅機能拡充事業、町道松岡黒沢峠線道路整備事業、町道橋補修事業、町民総合体育館外装改修事業（長寿命化）などを継続して実施したほか、避難所環境整備事業を実施しました。

また、各基金については、利子積み立てを図るとともに、財政調整基金、減債基金、除雪対策基金、白い森ふるさと応援基金、森林整備等促進基金の原資積み立てを行ったほか、新たに次期総合センター整備基金を設置しました。

歳出総額は、対前年度比2.7%減の75億1,641万6千円となりました。

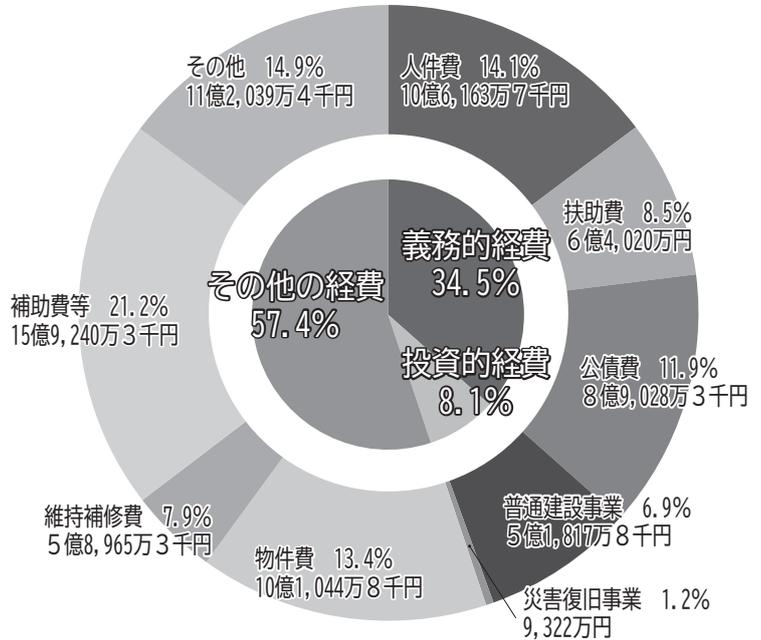
## ■資金不足比率の状況

公営企業の経営健全化を示す指標で、資金の不足額を営業収益で除した値となります。本町では、病院事業、水道事業、工業用水道事業、老人保健施設事業、簡易水道事業、下水道事業の6会計が対象になります。令和3年度決算について、資金の不足額が発生する会計はありませんでした。

## 主な基金の積立状況

除雪対策基金や白い森ふるさと応援基金等を各種施策事業に活用しました。また、新たに次期総合センター整備基金を設置したほか、各種基金等へ原資積立を行いました。その結果、残高は15億7,462万2千円となり、前年度から2億4,710万5千円増加しました。

一般会計歳出 75億1,641万6千円  
(前年度比2.7%減)



## ■健全化判断比率の状況

令和3年度一般会計決算に基づく財政の健全化判断基準は、下表のとおりです。比率が早期健全化基準、財政再生基準を超えると、それぞれの財政健全化計画、財政再生計画の策定が義務づけられます。表中のいずれの指標においても、財政悪化の判断基準に達していません。

指標	比率(単位%)	
<b>実質赤字比率</b> 一般会計の赤字の大きさを財政規模に対する割合で表したもの	小 国 町	—
	早期健全化基準	15.00
	財政再生基準	20.00
<b>連結実質赤字比率</b> 町の全会計の赤字の大きさを財政規模に対する割合で表したもの	小 国 町	—
	早期健全化基準	20.00
	財政再生基準	30.00
<b>実質公債費率</b> 町の借入金の返済額の大きさを財政規模に対する割合で表したもの	小 国 町	12.4
	早期健全化基準	25.0
	財政再生基準	35.0
<b>将来負担率</b> 町の現在抱えている負債の大きさを財政規模に対する割合で表したもの	小 国 町	69.4
	早期健全化基準	350.0
	財政再生基準	—

名称	基金の残高	対前年度増減額
財政調整基金	7億9,930万3千円	1億2万2千円
減債基金	1億3,520万5千円	4,970万1千円
その他特定目的基金	6億4,011万4千円	9,738万2千円
合計	15億7,462万2千円	2億4,710万5千円



## 第61回山形県少年の主張小国地区大会

### 日々抱えている思いを言葉に

第61回山形県少年の主張小国地区大会が、8月31日におぐに開発総合センターで開催されました。各中学校から計3人が出場し、吉田峻祐さん（叶水中学校）が最優秀賞に選ばれました。山岳インストラクターとして働く父の背中から「豊かな生活を保つために自然と共存する大切さを知った」と発表しました。吉田さんは、置賜ブロック大会でも置賜代表の1人に選出され、県大会に進みました。



▲最優秀賞 吉田峻祐さん（叶水中3年・写真中央）  
 優秀賞 舟山 京さん（小国中3年・写真左）  
 優良賞 今琉希亜さん（小国中3年・写真右）



▲自宅前で表彰式で贈られた出展作品の写真を手に

## 第64回こども絵画展（こども県展）

### 柳沢実羅さん 最高賞こども県展賞に

山形美術館（山形市）で9月3日に開幕した第64回県こども絵画展で柳沢実羅さん（小国小4年）の「雪の小さなお城」が最高賞のこども県展賞（各学年から1点）を受賞しました。県内小学生の作品6,651点から見事選ばれました。

柳沢さんは「ウチの隣に大きな雪のお城をみんなで作ったことが凄くわくわくしたことを思い出して描きました。受賞して嬉しかったです。」と喜びを話してくださいました。

## 長寿のかたに記念品を贈呈

### 本町最高齢は104歳

本年度、本町の大正11年以前生まれの101歳以上のかたは13人、その他百寿5人、白寿18人、米寿78人、そして喜寿が72人となっています。9月15日、16日には、白寿以上の皆さんへ町長から記念品が贈呈されました。毎年喜寿や米寿を迎えられたかたをお祝いするため、高齢者顕彰式を開催していますが、残念ながら、今年度も昨年度に引き続き、コロナ感染予防のため、中止となりました。来年度は顕彰式を開催し、盛大にお祝いできることを願います。



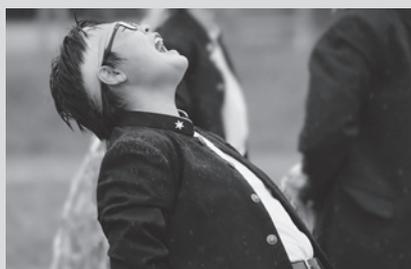
▲内閣総理大臣からの賀詞（百寿）が土屋吉司さん（柴町）に町長から伝達されました

## コロナ禍でも熱く・力強く 小中学校大運動会

8月下旬から9月中旬にかけて、各小中学校では、大運動会が開催されました。コロナ禍により競技時間の短縮など様々な制約が続いています。

そんな中、叶水小中学校では地区住民が参加するなど、コロナ禍でも感染対策を行いながら、大いに盛り上がりました。

児童・生徒らの精一杯の熱いプレーが繰り広げられた、その様子を紹介します。



叶水小中学校



小国中学校



小国小学校



未来に伝えたい

白い森おぐぐの

# 文化遺産

## その17 沖庭権現

小国盆地の西方に横たわる沖庭山。小国側は急斜面となっており、スプーンでえぐられたような谷が連続していますが、頂部はなだらかで台地状の山容をなしています。

その頂部付近に立つテレビ塔からさらに500mほど峰を登った山の中に大きな岩塊がそびえ立っています。近くには小さ



▲岩塊の上に立つ沖庭権現

な池が木々に囲まれひっそりとたたずんでおり、神秘的な雰囲気。気が包まれています。

その大岩の頂、わずか5、6m四方ぐらいの場所に沖庭権現(神社)が鎮座しています。足下は切り立っており、ほぼ真東を向いた社殿からは増岡の田んぼや小国の街並みが望めます。

この沖庭権現のご神体は昔から秘仏とされていますが、新潟県の光鬼(こうきぎ)山とつながりがあるようです。

光鬼山は、立石寺(山形市山寺)などと同じく慈覚大師円仁という平安時代の高僧によって貞観3(861)年に開山されたと伝えられており、以後、修験道の拠点として栄えました。

『関川村史 通史編』(関川村村史編さん委員会編、1992年)によると、その開山時に7

体の金銅仏が奉祀されたのですが、そのうち1体がのちに沖庭権現として分祀されることとなったようです。その経緯については不詳ですが、沖庭山は光鬼山と峰続きで修験道を伝える経路(教線)上に位置していたためではないかと、同書では推考しています(※注)。

一方、『小国の信仰』(小国町史編集委員会編、1994年)では、光鬼神社神主の談として、これとは異なる由来を紹介しています。それは、慶長3(1598)年、上杉景勝が越後から会津にお国替えを命じられ、小国もその統治下に入ったときに光鬼神社で祀られていたご尊像のうち1体が沖庭神社へ遷座されたというものです。

このようにご神体が光鬼山から遷(うつ)されたと伝わる沖庭権現は、この小国では古来、作神として信仰を集めています。その麓に位置する舟渡地区では豊作を祈願し、感謝するため、9月の秋祭りに獅子踊り(小国町指定無形民俗文化財)を奉納してきました。また、『小国



▲社殿から望む小国の街並み

の信仰』によると、その年の稲作の豊凶を占う神事も権現堂でおこなわれていたようです。

日増しに秋の気配が濃くなっていくなか、沖庭山の麓、荒川の河岸にひらかれた田んぼでは稲の刈り取り作業が進みます。山の頂に鎮座する権現さまに見守られ、今年もまた実りの季節が里に訪れようとしています。

注 同書ではこの他に、沖庭神社に納められているのは座高30cmの木彫阿弥陀如来坐像であり、由緒書にもとづき神社が文永7(1270)年の建立であることも紹介しています。

(教育委員会生涯学習室)

# 協力隊通信

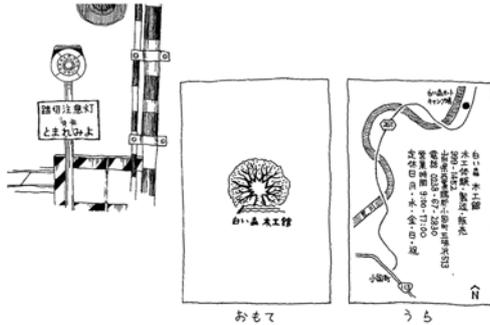
series 78

## 「立ち止まって考えたこと」

地域おこし協力隊

きたかぜ  
北風

ひろき  
裕基



伊佐領に行くと、踏切にある「とまれみよ」という看板がいつも目を惹きます。注意喚起が直球すぎて面白いのですが、今は列車が通らないので何か別のことを言っているようにも見えます。

普段、僕は木工館という場所にいますが、主な活動は掃除、自主制作、レーザー加工。10月からは小国町の来年3歳児になる子どもに贈る家具の製作が始まり、その手伝いをするようになります。掃除する場所は気が遠くなるほどあるし、木材を

積み直さなきゃいけないし、終わったら道具棚を作る必要があります。ワークショップの内容を考えたいし、木ベラとコースターと木箱が必要で、周りのかたからの期待が大きいので木材乾燥機をいじってみたいといけません。勉強することがいっぱいです。

ところで最近、木工館のショップカードを作ってみました。立体を触るのが好きで、同じ画面に何時間も縛られるのは嫌いなのですが、たまにやると楽しいものです。紙面の設計は絵を描きながらパズルを解くっていう不思議な表現ができるところが魅力だなあと思います。

## 「若葉のふるさと協力隊、無事に終わりました」

緑のふるさと協力隊 なかの さわか  
中野 沙和華

こんにちは。台風が過ぎ去り、一気に冷え込みましたね。9月なのにモコモコパジャマを引っ張り出し、冬どうやって乗り越えようかと今から考えています。

さて、先月は8月の広報でお知らせした「若葉のふるさと協力隊」を行いました。東京と滋賀から3人の若者が小国へ来てくれました。協力隊のOBOG交流会、木工体験、つる細工体験、胡桃取り、民宿お手伝い、笹巻き作り等々…4泊5日盛り沢山でした。当日を迎えるにあたり、役場や地域のかたと何度も話し合いをし準備をしました。当日もハプニングの連続でしたが、役場の方、地域の方、協力隊の方がたくさんサポートしてくださったおかげで無事に完遂できました。

参加者から「すごく楽しかったです！人生観が変わりました。小国にまた来たいです」と言ってもらった時は、小国の魅力を感じてもらえた嬉しさと達成感で胸がいっぱいになりました。この活動を通してたくさんのことを学ぶことができました。

協力して下さったかたがた、本当にありがとうございました。



## 令和4年第8回 小国町議会定例会

令和4年第8回定例会が9月2日から14日まで開催されました。令和4年度一般会計補正予算のほか、令和3年度各会計の決算などが審議され、原案のとおり可決・認定されました。主な内容は次のとおりです。

### ■補正予算 一般会計に 3億3999万円を追加

コロナ禍による原油価格・物価高騰に伴う経済対策や高齢者等への灯油購入費の支援、「自治体DX推進計画」に基づく行政手続きのオンライン化に要する経費、および農業生産の効率化を図る農業機械の導入費の助成のほか、町内中核企業に対する工業用水道料金の支援、除雪対策基金への積み増しなどを追加し、補正後の予算総額は、70億931万9千円となります。

行政手続きのオンライン化に向けた環境整備

国が策定した「自治体DX推進計画」では、令和4年度末までに全自治体においてマイナンバーカードを用いたオンライン手続きを可能とするとともに各種行政手続きの積極的なオンライン化を進めることを目標に掲げているため、その環境整備に要する経費を追加しました。

高齢者世帯等の灯油購入費助成の上限額を拡大

原油価格高騰の状況に鑑み、助成上限額を5千円から1万円に拡大することとし、所要額を追加しました。

地区の農業者を支援

沖庭地区の担い手農業者において、県の制度を活用し、地域内の農地集約と農業生産の効率化を図るため、導入する農業機械に係る経費の一部

を支援することとし所要額を追加しました。

コロナに負けるなーがんばるお店応援引クーポン券の配布

コロナ禍の長期化等により、町内事業者の多くは厳しい経営環境にあるため、その支援や町内の消費喚起等を目的として、「応援引クーポン券」を配布することとし、所要額を追加しました。

工業用水道料金の一部を支援

クアーズテック(株)の持続的な経営基盤の安定化と雇用の確保等のため、工業用水道料金の一部を支援することとし、所要額を追加しました。

### ■債務負担行為の設定

健康管理センター、町立病院、介護老人保健施設温身の郷において、LED照明の導入を当初予算化していましたが、本年10月から7年間の賃貸借契約を締結することとなったため、各会計に債務負担行為の期間、および限度額を設定しました。

■小国町職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例の設定について

男性職員の育児参加のための休暇に係る対象期間を拡大するとともに、非常勤職員が子の1歳到達日後に取得する育児休業について、柔軟な対応を可能とするなど、育児をしやすい環境を整備するため、所要の改正を行いました。

■令和4年8月3日からの大雨等による災害に伴う入湯税の課税の特例に関する条例の設定について

大雨等による災害等の影響で、断水や給湯器の故障等により、自宅での入浴が困難なかが鉱泉浴場に入湯する場合の入湯税を課税免除とするため、条例を設定しました。

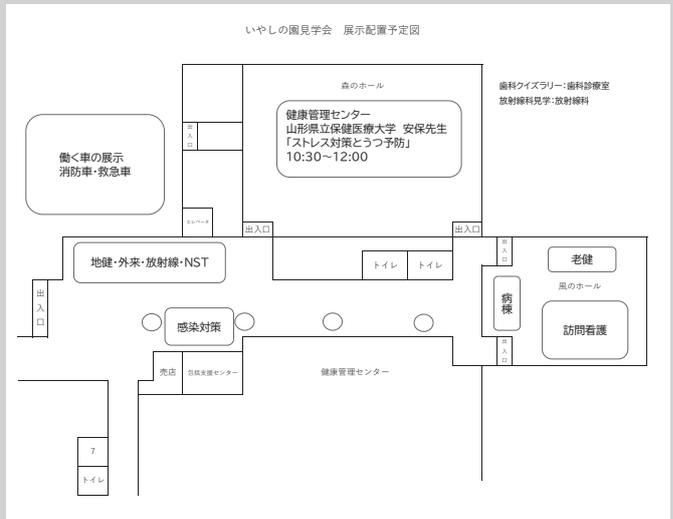
■小国町教育委員会委員に伊藤優子氏が再任

令和4年9月30日に任期満了となる小国町教育委員会委員に伊藤優子氏(北)が再任されました。任期は令和8年9月30日までとなります。

## いやしの園見学会 【医療・介護・福祉を知ろう】

癒しの園を身近に感じていただくための見学会を開催します。

- 日時 10月15日(土)9:00~13:00
- 場所 癒しの園 (小国町立病院、健康管理センター、介護老人保健施設温身の郷)
- 内容 働く車の展示~消防・救急車両~、健康相談、車イス乗車体験、歯科クイズラリー、手洗い実習(感染対策)、骨密度測定、放射線科見学、温身の郷見学ツアー等
- 問合先 町立病院 総務係 (☎61-1111) へ



### 【同日開催】地域自殺対策緊急強化事業・こころの健康づくり講演会

こころ元気にすごすために~日ごろのストレス対策とうつ予防~

講師:県立保健医療大学 大学院保健医療学研究科 教授 安保 寛明 氏

ストレスと上手に向き合いながら、こころ元気に暮らすためのヒントや、悩みを抱える人にどのように声をかけたらよいのか、どこに相談したらよいのかなどの講演会を開催します。是非、ご参加ください。

- 時間 10:00~11:50
- 場所 健康管理センター 風のホール
- 申込・問合先 健康福祉課 地域保健担当 (☎61-1000) へ

## オミクロン株対応のコロナウイルスワクチン接種について

新型コロナウイルスに感染した場合の重症化予防のため、4回目接種を実施していますが、従来株とオミクロン株に対応した2価ワクチンの接種について、厚生労働省から方針が示されたことから、町では10月よりオミクロン株に対応したワクチンによる追加接種を開始します。対象者は、現行の4回目接種の対象者のうち、4回目接種を未接種のかたです。

今後、一定の完了が見込まれ次第、初回接種(1、2回目接種)を完了した12歳以上の全てのかたへと順次拡大していくことを予定しています。詳細が決まり次第、別途お知らせします。なお接種にあたっては、ワクチンの説明書をよくお読みください。

また、5歳から11歳のかたへの3回目接種(追加接種)は10月以降に開始できるよう調整中です。対象者へは、個別に案内を送付します。

◆現行の4回目接種対象者 ①コロナワクチンを3回接種した60歳以上のかた

②18歳以上60歳未満で基礎疾患を有するかた、その他重症化リスクが高いと医師が認めるかた

■問合先 健康福祉課地域保健担当 (☎61-1000) へ

## 生活支援活動 ステップアップ講座

### 【移動支援講座】

移動支援の意義や必要性、実施に必要な制度等を学び、具体的な取り組みのスタートラインに立つことを目指します。

■日 時 11月9日(水)10:00~16:00

■場 所 えくぼプラザ(南陽市)

### 【有償ボランティアの仕組みづくり講座】

有償ボランティア活動の意義や必要性、仕組みづくりや運用に必要な知識やノウハウ、先進事例を学ぶ講座です。

■日 時 11月16日(水)10:00~16:00

■場 所 新庄市ゆめりあ(オンライン参加可)

《共通》

■申込・問合せ先 (公財)山形県生涯学習文化財団 学校振興部内ステップアップ講座担当(☎023-625-6411)へ

## 法の日週間記念行事 無料法律相談

■日 時 10月6日(木)10:00~15:00

■相談方法 電話相談 023-666-3053  
023-629-6750

※相談時間内にお電話ください。

### ■問合せ先

山形県弁護士会事務局(☎023-622-2234)へ

広告

骨董品・美術品・古道具など 古いもの、買取致します。

家や蔵の整理、断捨離や遺品整理など、処分前にご相談ください。  
あなたにとって不要になったものでも、次の場所で「物」は生き続けます。  
どうぞお気軽に、電話にてお問い合わせください。

古道具 **かりん** tel:(0238)87-3900

山形県古物商許可第241080000678号 〒993-0052 山形県長井市新町2番6号 (代表中野理絵)

## 置賜こども芸術祭2022

## 舞台芸術部門 開催のお知らせ

置賜各地で伝統芸能などの文化活動に取り組んでいる子どもたちが日頃の練習の成果を披露します。

■日 時 11月5日(土)

開場12:45 開演13:30

■場 所 川西町フレンドリープラザ

### ■出演団体

【小国町】バレエアカデミーアプロディール(バレエ)

【米沢市】伝国の杜こども狂言クラブ(狂言・小舞)

【南陽市】ハーモニーダンススタジオ(ヒップホップダンス)

【高畠町】KaYoKoバレエスタジオ(バレエ)

【川西町】和太鼓風きらり(和太鼓演奏)

【白鷹町】白鷹日本舞踊こども教室(日本舞踊)

■入場料 無料

### ■問合せ先

置賜文化フォーラム(☎0238-26-6021)へ

## 令和4年度地価調査結果

令和4年度山形県地価調査結果が公表されました。小国町に関するものは下表のとおりです。地価調査とは、各地域で基準となる土地価格を公表し、土地を売買する際の目安等としていただくものです。

所 在	当年価格	前年価格	変動率
兵庫館一丁目6番11 (住宅地)	8,500 (円/㎡)	8,570 (円/㎡)	-0.8%
緑町三丁目9番1 (住宅地)	15,000 (円/㎡)	15,200 (円/㎡)	-1.3%
兵庫館三丁目5番20 (工業地)	6,950 (円/㎡)	6,980 (円/㎡)	-0.4%

## やまがたフラワーフェスティバル 2022の開催について

県内各地の生産者が栽培した、花の品評会に出品された高品質な花の展示・販売会を開催します。

### ■日 時

10月15日(土)10:00~16:00  
(10:00~14:00 予約受付、14:00~ 引き渡し)  
10月16日(日)10:00~14:00

■場 所 伝国の杜(米沢市)

■問合せ 県農林水産部園芸大国推進課野菜花き振興担当(☎023-630-2458)、県置賜総合支庁農業振興課農産園芸担当(☎0238-26-6051)へ

## 消費税のインボイス制度説明会 および登録申請相談会

長井税務署では、事業者のかたを対象に消費税のインボイス制度説明会および登録申請相談会を開催します。

### ■日 時 10月26日(水)

①10:00~12:00 ②13:30~15:00

■場 所 長井税務署会議室(長井市)

■その他 ①は消費税の仕組みから知りたいかた向けの説明会です。説明会等は、事前予約制により定員になり次第、受付を終了します。

### ■申込・問合せ

長井税務署調査部門(☎0238-84-1810)へ

## マイナポイントの受け取りができる マイナンバーカードの申請期間を12月末まで延長!



マイナポイントがもらえるマイナンバーカードの申請期間が、9月末から12月末まで3カ月延長になりました。マイナンバーカードの夜間・休日窓口を開設しますので、申請・受取にご利用ください。

### ■期 間

10月17日(月)~21日(金) 17:15~20:00  
10月22日(土)~23日(日) 9:00~16:00

### ■場 所

役場町民税務課窓口

### ■持ち物

身分証明書等が必要になりますので、町ホームページか予約の電話でご確認ください。

### ■予約方法

事前に電話で予約ください。

### ■その他

- ・写真は申請時に撮影しますので、準備する必要はありません。
- ・15歳未満のかたは、保護者と一緒にお越しください。

### ■予約・問合せ

町民税務課住民窓口担当(☎62-2260)へ

広告

since1969

## 除雪機のある幸せ

# 合資会社 山佐 佐藤農機店

コスモ石油 小国給油所 東北運輸局認証工場

〒999-1511 山形県西置賜郡小国町大字玉川361-3

TEL.0238-64-2320 FAX.0238-64-2322

クボタ農業機械 除雪機 汎用パワーツール販売・整備



## お知らせ

### 町営住宅入居者募集

#### 町営住宅小坂町団地

3DK 3戸(2・4階)

■対象 世帯状況に応じた所得制限あり

◎家賃 所得により決定

◎敷金 家賃の3カ月分

◎募集期限 10月11日(火)

◎入居時期 10月下旬以降

◎問合先 地域整備課建設管理担当(☎62-2431)へ

### 「家庭健康法イトオテルミー」体験会のお知らせ

からだに温もりと刺激を与える温熱刺激療法を体験してみませんか。(イトオテルミー新田療術所(上山市)療術師による施術)

■日時 10月16日(日)13時〜15時

■場所 おぐに開発総合センター1階会議室

■参加費・定員・締切

500円・15人・10月10日(祝)

■申込・問合先 野崎奈都子(叶水)(☎080-

4290-5376)へ

### With優出張相談会

「不登校・ひきこもりで悩んでいるかたがたへ」

ご家族、友人、知人、もちろんご本人でも構いません。どんな些細なことでも構いませんので、一度ご相談ください。

■日時 10月18日(火)

10時〜14時

■場所 総合センター研修室

■内容 専門の相談員が無料で学校のことや就労について相談に対応します。

■予約・問合先

NPO法人With優(安達)(☎0238-3319137)へ(予約優先)

### 米沢有為会 令和5年度奨学生募集

置賜地域の自宅外通学する女子学生と地元で活躍したい学生を後押しします。

■募集内容

①I型(貸費)

女子向け住居費補助奨学金

②II型(減免) 地元若者定着奨学金

③III型(貸費) 一般貸費奨学金

### ■対象者(各2名)

①大学・大学院への女子進学者で自宅外通学の者

②大学・大学院卒業後3年以上継続して置賜に居住、県内に就業見込みの者

③大学・大学院進学者

■応募締切日 10月27日(木)

■問合先 米沢有為会米沢支部(☎0238-22-

5111)へ

### 山形県行政書士会長井支部 無料相談会

行政書士は、皆さんからの依頼により官公署に提出する書類の作成、相談、提出代理をします。次のとおり行政書士広報月間の無料相談会を行います。

■日時 10月25日(火)10時〜12時

■場所 長井市役所市民相談センター

◇毎月第4火曜日、同センターで相談を受け付けます。

■問合先 山形県行政書士会長

井支部事務所(高石事務所)

(☎0238-88-9264)、

市役所市民相談センター(☎82-8008)へ

### 入札結果情報(令和4年8月21日~令和4年9月20日実施)

単位(円)

入札日	工事名	施行場所	工期(完了)	予定価格	落札業者	落札価格
R4.8.26	令和4年度社会資本整備総合交付金事業 町道西田沢頭線道路詳細設計業務委託	田沢頭	R4.12.16	4,750,000	新和設計(株)	4,500,000
R4.8.26	令和4年度町道五味沢川向線 かじか橋橋梁補修設計業務委託	五味沢	R4.12.23	4,040,000	大日本コンサルタント(株) 山形営業所	4,000,000
R4.8.26	令和4年度道路メンテナンス事業 町道長者原内川線湯の瀬橋橋梁補修工事	小玉川	R4.11.25	40,090,000	玉川開発(株)	39,500,000
R4.8.26	令和4年度道路メンテナンス事業 町道若山金目線金目橋橋梁補修工事	金目	R4.11.25	22,390,000	(株)船山工務店	22,150,000

※入札結果情報の金額は消費税及び地方消費税を含みません。

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、掲載されているイベントが中止・延期になる場合があります。  
開催状況については、各問合せ先に確認してください。

## 10月の 保健カレンダー

### 1. 各健診の日程等

#### ■1歳6カ月児健診

- ・期 日 10月7日(金)
- ・受付時間 12:30~13:00
- ・対 象 R3年1月~4月生まれ

#### ■2歳児歯科健診

- ・期 日 10月19日(水)
- ・受付時間 13:00~13:15
- ・対 象 R2年1月~4月生まれ

### 2. 場 所 健康管理センター

### 3. その他 母子健康手帳を持参ください。

### 4. 問合せ先

健康管理センター (☎61-1000) へ

## \*子育て支援センターから\*

### ■10月の広場日程

	曜日	時間	申込
なかよし広場	月~金	9:30~11:30・13:00~15:30 (水・金は午後のみ。会場はお問い合わせください。)	不要
子育て講座	食育(おやつ作り)	10/20(木)9:30~11:00・健康管理センター	要
	ハロウィン	10/25(火)11:00~11:30・健康管理センター	要

#### ■対象者 就学前のお子さんとお家のかた

#### ■利用時の注意点

- ・マスクの着用をお願いします。
- ・平熱より1度高い場合は発熱となり利用できません。
- ・体調の悪い場合は、利用できません。

#### ■その他 お気軽にご参加ください。平日はいつでも子育て相談に応じています。

#### ■問合せ先 子育て支援センター(おぐに保育園内 ☎62-2330) へ

### 休日当番担当歯科医のお知らせ

10月2日(日)	米沢 平間歯科医院	0238-23-8148
10月9日(日)	川西 長十歯科医院	0238-42-5152
10月10日(月)	米沢 村山歯科医院	0238-23-8640
10月16日(日)	長井 鈴木歯科医院	0238-84-6616
10月23日(日)	高畠 顎口腔クリニック根岸山	0238-40-8248
10月30日(日)	米沢 漆山歯科医院	0238-23-4840

## 求 人 情 報

右の表は9月20日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。求人情報の詳細については、ハローワーク長井(☎84-8609)へ

## 今月の納税 2022.10

10月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

#### ●10月26日(水) 水道料

#### ●10月31日(月) 町県民税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、下水道料、簡易水道料、住宅使用料、保育料、児童福祉使用料

#### ■問合せ先 町民税務課税政管理室(62-2403) へ

事業所名	職 種	求人数	勤 務 時 間
(株)ニチイ学館山形支店	(請)医療事務(小国町)	1人	8:30~17:00
社会福祉法人小国福祉会	介護員	1人	6:30~15:30他
安部工業(株)	型枠大工	1人	8:00~17:00
	一般作業員(土木・建築)	2人	
	現場監督員	1人	
	運転手(型枠資材運搬)	1人	
(株)小国自動車整備工場	自動車整備工	1人	8:00~17:00
サンコーポレーション(パチンコラッキー7)	ホールスタッフ	1人	8:00~17:00他
日清医療食品(株)仙台支店	調理員	1人	5:30~14:30他
クアーズテック(株)小国事業所	一般事務(購買担当)	1人	8:20~17:10
大河内産業(有)	一般作業員	2人	8:00~17:00
	一般事務員	1人	
	解体補助作業員	2人	
NPO法人まんまる	一般事務員	1人	8:30~17:00
ハイコー(株)	電気工事(見習い可)	3人	7:45~17:15
山和建設(株)	事務員	1人	7:45~17:00
(有)東部開発	農作業員	2人	8:00~17:00
	(臨)農作業員	2人	8:00~17:00の間の4時間以上
(株)横川建設	作業員(分別作業等)	3人	8:00~17:00の間の3時間以上
	重機オペレーター見習い	3人	
(株)山形銀行	銀行業務(事務・窓口:小国町内店舗)	1人	9:00~17:00の間の5時間
東北電力グループ(株)エルタス東北山形営業所	寮のパート勤務員(小国町)	1人	9:00~12:00他
荒川興業(株)	検査員/正社員	1人	8:20~17:10
	清掃員/パート	1人	9:00~15:30
(仮称)あけぼの健康ネット	運転手	1人	8:30~17:30の間の5時間程度

※先月号掲載分以降に新規で登録された求人掲載しています。  
※町ホームページに求人情報を掲載しています。



## 戸籍のまど

（ 8 月 届 出 分 ）

誕生おめでとうございます。

小国町 舘山 雄亮（峰 雄 睦）  
 緑町 齋藤 史都（綾早 平紀）  
 あけぼの 日下 颯（貴こ 之ろ）  
 大石沢 川崎 胡桃（真 翔 紀）  
 あけぼの 齋藤 凪那（達佳 也奈）

おくやみ申し上げます。

あけぼの 塚原 京子 (75)  
 伊佐領 高橋 弘 (70)  
 兵庫舘 三 瀦 信 義 (92)  
 兵庫舘 五十嵐 学 (48)  
 小国小坂町 藤田 忠子 (99)  
 小国小坂町 須藤 健次 (91)  
 兵庫舘 舟山 房子 (84)  
 小国小坂町 小島 孝子 (90)  
 兵庫舘 舟山 辰巳 (87)  
 岩井沢 今 イ ツ (87)  
 兵庫舘 舟山 博幸 (64)  
 焼山 和田 計七 (89)  
 幸町 佐藤 松子 (77)

※この欄に掲載を希望しないかたは、届出の際にお申し出ください。

### 人口のうごき（令和4年8月31日現在）

人口 男・・・3,508人（－1）  
 女・・・3,496人（－2）  
 計・・・7,004人（－3）  
 世帯数 3,022世帯（＋3）

### 編集後記

朝晩が涼しくなり、秋を感じる過ごしやす季節になり、風邪などを引かないよう、今月号の戸籍のまどでは、5人の赤ちゃんの誕生が紹介されました。私が広報を担当して、最多ではないですが、少子化の中で子どもがたくやさん産まれて、嬉しうか。少子化の中で、(仁科)

## 10月の あいイベント ボッチャ教室



- 日時 10月20日(木) 10:00～12:00
- 対象者 どなたでも
- 参加費 1回100円（保険料込）
- 持ち物 室内シューズ、飲み物など
- 申込締切 10月18日(火)

■申込・問合せ  
（☎62-5808）へ



## 総合センター図書室から

～新着図書～

休館日 毎週月曜日・祝日

- ◇きたきた捕物帖 宮部みゆき
- ◇掟上今日子の忍法帖 西尾維新
- ◇ヒノマル 古市憲寿
- ◇任侠楽団 今野敏
- ◇「私」という男の生涯 石原慎太郎

## 相 談

### 10月17日(月)～23日(日)は 「行政相談週間」

行政相談委員は、行政サービスや手続きに関する相談、またどこに相談したらよいかわからない困りごとなどの相談を受け、助言や関係機関への働きかけを行います。無料・秘密厳守です。

#### 【特設相談所】

- 日時 10月21日(金)13:00～15:00
- 場所 アスモ特設会場
- 対応者 行政相談委員 林公子氏
- その他 行政相談パネル展も同時開催します。
- 申込・問合せ 町民税務課町民生活担当へ



●小国町役場 ☎ 62-2111 (代) fax62-5464  
 ●総務課 ☎ 62-2112  
 ●観光経済室 ☎ 62-2416  
 ●住民窓口担当/町民生活担当 ☎ 62-2260  
 ●建設管理室 ☎ 62-2431

●総合政策課 ☎ 62-2264  
 ●白い森ブランド戦略室 ☎ 87-0821  
 ●国保医療担当 ☎ 62-2261  
 ●建設技術室 ☎ 62-2432

●会計室 ☎ 62-2406  
 ●農林振興室 ☎ 62-2408  
 ●税政管理室 ☎ 62-2403  
 ●議会事務局 ☎ 62-2448

### 【3年生 白い森未来探究学地域構想学～小国町役場職員と語る会～】

8月30日(火)おぐに開発総合センターで、3年生を対象とした『小国町役場職員と語る会』が行われました。

総合政策課、町民税務課、健康福祉課、産業振興課、教育振興課の職員のかたがたを講師にお迎えし、各部署の業務内容の現状や課題、高校生と一緒に考えてみたいテーマについて語り合いました。

貴重なお話を伺うことができ、高校生達はより身近に小国町の魅力や課題を感じることができたようです。それぞれが小国町の未来を思い描いて、自分達には何ができるのか、残りの高校生活で向き合っていきます。

#### ■和田彩日香（健康福祉課チーム）

小国の子育て支援制度について、今まで自分が全然知らなかったことを痛感しました。これからは妊婦さんのニーズをインタビューしたいです。子育て支援の制度について、みんなに知ってもらうことがまず大切になってくると思いました。



#### ■加藤大夢（総合政策課チーム）

小国に移住してくる人が自分の想像より多く、しかも都会から一家転住する人までいるなんてびっくりしました。僕はアニメが好きなので、「ゆるキャン」みたいに楽しくキャンプができること、小国の自然の魅力をSNSで伝えていきたいです。



小国警察署・小国地区交通安全協会のご協力のもと、小国高校生有志8人が夏休み期間中におぐに保育園（18日）と白百合保育園（19日）で、自作した紙芝居の読み聞かせを行いました。この「ひまわりの絆プロジェクト」は平成23年に京都府内で発生した交通事故で亡くなった男の子が大切にしてきたひまわりを育てることを通じて命の大切さを学び、被害者支援への理解を深める取り組みです。

挑め、ともに！

小国高校魅力化通信 18

ひまわりの絆プロジェクト

# ドローンがみた、 おぐにの風景

No.38



## ③8 観光わらび園を先駆けて運営してきた樽口地区

「樽口は文字通り地形がちょうど「樽」の形に似ており、その「口元」に当たる土地に初めて家が建ったことから誕生したという。』『やまがた地名伝説』（山形新聞社編 2003年）に開村の由来が掲載されています。

その後、昭和52年に樽口わらび園に観光客を入山させ、町内観光わらび園の先駆けとなるなど、地域がひとつとなった山村振興の柱として注目されてきました。